

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 6 部門第 4 区分
 【発行日】平成25年4月11日 (2013.4.11)

【公開番号】特開2011-175717(P2011-175717A)
 【公開日】平成23年9月8日 (2011.9.8)
 【年通号数】公開・登録公報2011-036
 【出願番号】特願2010-40844(P2010-40844)
 【国際特許分類】

G 1 1 B 20/10 (2006.01)

G 1 1 B 27/00 (2006.01)

H 0 4 N 5/765 (2006.01)

H 0 4 N 5/76 (2006.01)

【F I】

G 1 1 B 20/10 3 1 1

G 1 1 B 20/10 D

G 1 1 B 27/00 D

H 0 4 N 5/91 L

H 0 4 N 5/76 Z

【手続補正書】

【提出日】平成25年2月20日 (2013.2.20)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

コンテンツを記録可能である記録処理システムであって、

第 1 の蓄積部と、

携帯型再生装置を接続する第 1 の接続部と、

前記コンテンツの記録予約情報を前記第 1 の蓄積部に保存させる記録予約情報保存処理部と、

前記記録予約情報保存処理部によって保存された前記記録予約情報に基づいて、前記コンテンツを受信するデジタルチューナと、

前記デジタルチューナによって受信された前記コンテンツである受信コンテンツを、前記第 1 の接続部を介して送信する手段とを備える記録処理システム。

【請求項 2】

前記第 1 の蓄積部は前記コンテンツを記録し、

前記携帯型再生装置は前記コンテンツを記録する第 2 の蓄積部を備え、

前記デジタルチューナは受信処理部を備え、

前記第 1 の接続部を介して送信する手段は、前記デジタルチューナによって受信された前記コンテンツである受信コンテンツを、前記第 1 の蓄積部と前記第 1 の接続部に接続された前記携帯型再生装置に備えられた前記第 2 の蓄積部とのいずれかに選択的に記録させる記録処理部を備える請求項 1 に記載の記録処理システム。

【請求項 3】

前記記録処理部は、

前記第 1 の接続部に前記携帯型再生装置が接続されている場合は、前記受信コンテンツを前記第 1 の蓄積部に記録させることを省略し、前記第 2 の蓄積部に記録させ、

前記第 1 の接続部に前記携帯型再生装置が接続されていない場合は、前記受信コンテンツを前記第 1 の蓄積部に記録させる請求項 2 に記載の記録処理システム。

【請求項 4】

前記第 1 の蓄積部と前記第 2 の蓄積部とは、電源供給の有無にかかわらず記憶された情報を保持する不揮発性記憶装置である請求項 2 又は 3 に記載の記録処理システム。

【請求項 5】

前記記録処理システムと通信を行う端末装置を接続する第 2 の接続部と、

前記第 2 の接続部に接続された前記端末装置によって作成された前記記録予約情報を、前記端末装置から受信する第 1 の記録予約情報受信処理部とを備える請求項 2 ～ 4 のいずれかに記載の記録処理システム。

【請求項 6】

ネットワークを介して、前記コンテンツの記録予約サービスを提供するウェブサーバと通信を行う端末装置が、前記ウェブサーバの記録予約サービス機能を用いて作成した前記記録予約情報を、前記ウェブサーバから受信する第 2 の記録予約情報受信処理部を備える請求項 2 ～ 4 のいずれかに記載の記録処理システム。

【請求項 7】

ネットワークを介して、前記記録処理システムと通信を行う端末装置からの前記記録予約情報を用いて、前記記録予約情報保存処理部によって保存される前記記録予約情報を作成する記録予約情報作成処理部を備える請求項 2 ～ 4 のいずれかに記載の記録処理システム。

【請求項 8】

前記 デジタルチューナ は、複数の前記コンテンツを同時に受信可能であり、前記第 2 の蓄積部は、複数の前記コンテンツを同時に記録可能である請求項 2 ～ 7 のいずれかに記載の記録処理システム。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0011

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0011】

本発明の特徴は、コンテンツを記録する記録処理システム（NAS10）であって、第 1 の蓄積部（蓄積装置 400）と、携帯型再生装置（携帯型映像再生装置 30）を接続する第 1 の接続部（I/O I/F 300）と、前記コンテンツの記録予約情報を前記第 1 の蓄積部に保存させる記録予約情報保存処理部（録画予約情報保存処理部 105）と、前記記録予約情報保存処理部によって保存された前記記録予約情報に基づいて、前記コンテンツを受信するデジタルチューナ（ワンセグチューナ 20、受信処理部 107）と、前記 デジタルチューナ によって受信された前記コンテンツである受信コンテンツを、前記第 1 の接続部を介して送信する手段（録画処理部 109）とを備えることを要旨とする。

本発明の特徴は、前記第 1 の蓄積部は前記コンテンツを記録し、前記携帯型再生装置は前記コンテンツを記録する第 2 の蓄積部を備え、前記デジタルチューナは受信処理部（受信処理部 107）を備え、前記第 1 の接続部を介して送信する手段は、前記デジタルチューナによって受信された前記コンテンツである受信コンテンツを、前記第 1 の蓄積部と前記第 1 の接続部に接続された前記携帯型再生装置に備えられた前記第 2 の蓄積部とのいずれかに選択的に記録させる記録処理部（録画処理部 109）を備えることを要旨とする。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0022

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0022】

本発明の特徴は、前記デジタルチューナは、複数の前記コンテンツを同時に受信可能であり、前記第2の蓄積部は、複数の前記コンテンツを同時に記録可能であることを要旨とする。